

はこねのかんこうち、かいぞくせん

箱根の森小学校 二年 鈴木 楓

わたしは、はこねのあしのこのかいぞくせんがすきです。

一つ目のりゆうは、いろいろなところにつれて行ってくれるからです。ふねにのっていると風があたってきもちがいいです。ふねから、はこねえんが見えます。大きいさくらの木があったからわかりました。すこしすすむと、とりが見えてきます。ふねにのるとあしのこからいろいろなかんこうちを見ることができません。

二つ目のりゆうは、よるにはひかっけてきれいだからです。こうべにすんでいるおばあちゃんと、かいぞくせんのサンセットクルーズにのりました。夕日がしずんで、空がぐらくになると、かいぞくせんがキラキラとひかっけてきれいでした。いままでは、あさやおひるにしかのったことがなかったのです、よるのかいぞくせんは、ピカピカですてきだなと思いました。またのりたいたいです。

三つ目のりゆうは、かいぞくせんのかざりがすてきだからです。わたしがのったかいぞくせんは、クイーンあしのこごうです。クイーンは、じょおうさまといういみなので、

すてきなかんむりのマークがありました。ふねの色は、きん色とくろ色でかっこいいです。ふねの中のかいだんやエレベーターは、はこねのよせ木ざいくでデザインされていてうつくしいです。かいぞくせんの中でおとうとがたからばこを見つけて、かぞくみんなかいぞくの気ぶんになりました。

わたしは、かぞくとかいぞくせんにのったのしい思いができました。ふねの中には、犬をのせてきている人や赤ちゃんときているかぞくもいました。がいこくからきているかんこうきやくの人たちもいて、かいぞくせんにのったとき「わっー。」とびっくりしていました。ごうかだったのでおどろいたみたいです。かいぞくせんにのった人たちにたのしいすてきな思いをつくってほしいです。

わたしのすきなかいぞくせんにたくさんの人がのって、あしのこのけしきも気に入ってほしいです。